

2025年度

経済学部
ゼミ紹介

2025. 10. 17

経済学部同好会

経済学部について	1
星野ゼミ	2
鈴木ゼミ	3
依田ゼミ	4
山内ゼミ	5
山崎ゼミ	6
竹澤ゼミ	7
神事ゼミ	8
柳ゼミ	9
天野ゼミ	10
澤邊ゼミ	11
砂川ゼミ	12
草野ゼミ	13
佐々木ゼミ	14
高野ゼミ	15
若林ゼミ	16
チョルパンゼミ	17
関口ゼミ	18
坂出ゼミ	19
諸富ゼミ	20
田中彰ゼミ	21
安達ゼミ	22
山田仁一朗ゼミ	23
黒澤ゼミ	24
久野ゼミ	25
山田憲ゼミ	26
遊喜ゼミ	27
渡辺ゼミ	28
岩崎ゼミ	29
秋田ゼミ	30
西山ゼミ	31

※ 一部ゼミは冊子掲載のみで登壇なし

※ 冊子掲載はないものの開講されているゼミもあるので、KULASIS やシラバスで確認してください。

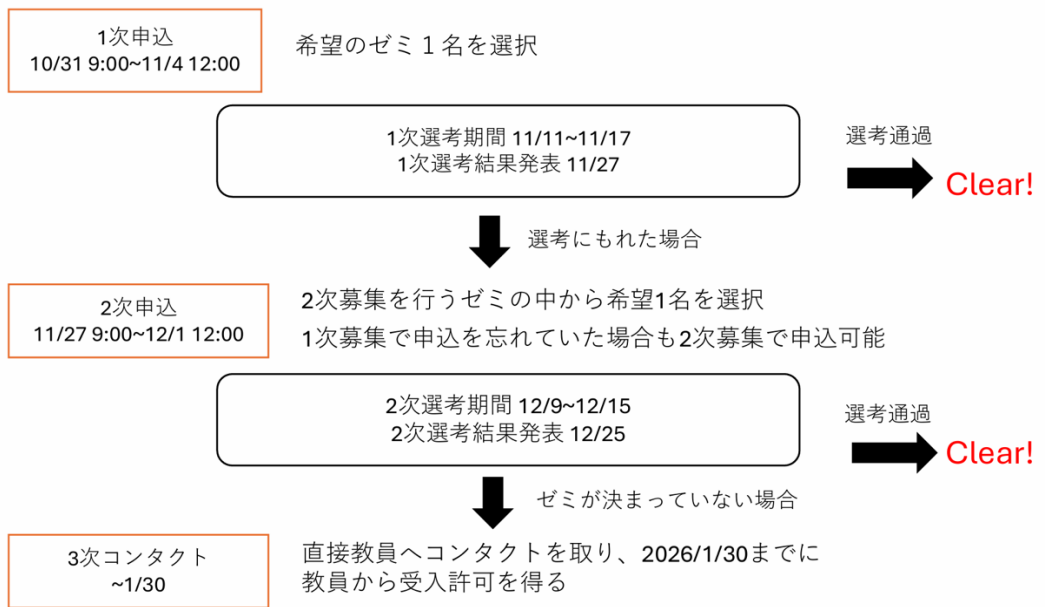
【申し込み日程について】

注意ポイント

- ・アンケートは現2回生**全員回答**
(ゼミへの参加を希望しない場合は「希望なし」を選択)
- ・1次申込・2次申込提出後は「**入力完了メール**」が届いたか確認！
(届かない場合の対応は KULASIS 掲示の資料を確認)
- ・ゼミ紹介、申込日程や方法については各自 KULASIS で要確認
→「2026 年度ゼミ紹介等の情報について」

オープンゼミ期間 10月9日(木)～10月29日(水)

- ・ゼミ見学が可能！ 現在の時間割で開講場所を確認し、ぜひ見学してみてください。



ホームページ



ラインアカウント

【経済学部同好会について】

経済学部同好会は経済学部の学生全員を構成員とする自治会です。

経済学部本館地下に事務室を持ち、実際の業務は常任委員によって行われています。

主な仕事は以下のようなものです。

・過去問集の作成

昨年度から、学生の皆さんの協力の下、過去問集を作成しています。完成したものは経済学部同好会 HP において公開され、試験勉強に役立つのはもちろん、受講する講義を決定する参考資料としてもお役に立ていただけます。

・地下印刷室の運営

経済学部地下の印刷室には、学部が管理するコピー機と、我々同好会が管理する輪転機があります。

輪転機は紙を持参すれば誰でも利用でき、印刷料金は格安になっています。毎年新歓の時期は特に多く利用されています。(輪転機は現在故障中)

・地下購読室の運営

経済学部地下にある 3 つの購読室を運営しています。経済学部同好会の HP から予約することで利用でき、勉強や課外活動を行うことができます。ほかに予約者がなければ、予約なしでも利用することができます。

・入学式後の茶話会の開催

入学式、入学ガイダンスの後に新入生を集め、茶話会を開催しています。毎年ほとんどの新入生に参加していただいております。新入生同士の親睦を深める機会になっています。

・ゼミ説明会の運営

今回のようなゼミ説明会を開催しています。

ご要望やお問い合わせは、同好会メールアドレス
(e.doukoukai@gmail.com)あるいは公式ラインアカウントまで！

誰もいない可能性もありますが、直接事務室にお越しいただいてもかまいません。また、同好会の活動に興味を持ってくれた方のご連絡もお待ちしています！

経済学部同好会

星野 ゼミ 分野：ミクロ経済理論・ゲーム理論

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ： ミクロ経済学・ゲーム理論

運営形態： 輪読を予定しています。

テキスト： 初回のゼミで受講生の要望を聞きながら決定します。

時間帯： 新規開講のため未定ですが、火曜5限または水曜5限になると思います。

サブゼミ： 予定していません。

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ・合宿： 予定していません。

ゼミ論・卒論： 任意です。

構成人数： 3回生 0名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加： なし

【その他PRなど】

自己紹介： 今年8月に着任しました星野哲也と申します。専門分野はゲーム理論です。今学期は大学院科目を担当しているので皆さんと勉強する機会はありませんが、来学期からは学部科目も担当する予定です。

ゲーム理論： 2回生の皆さんはまだゲーム理論を習ってないかもしれません。『ミクロ経済学2』で習うと思います。

ゲーム理論は「駆け引きの理論」です。駆け引きのある状況に広く応用されています。企業競争はもちろんのこと、政治やスポーツにも応用されています。対象が人である必要もなく、最近では機械学習（ニューラルネット間の駆け引き）にも応用されています。

興味のある方はYouTubeで以下をご覧ください。ゲーム理論の基本と応用について雰囲気を含めるとおもいます。詳細はわからなくても問題ありません。

- ヨビノリ『ゲーム理論の基本』：基本を丁寧に解説。
- るーいのゆっくり科学『最悪の結末を生む多数決ーコンドルセのパラドックスー』：選挙・投票への応用を解説。
- Veritasium “This mechanism shrinks when pulled”：交通渋滞への応用を解説（冒頭12分をご覧ください）。動画では言及されていませんが、この現象（ブライスのパラドックス）はゲーム理論で説明されます。

ゼミ見学： 新規開講のためゼミ見学はありません。関心のある方は、10月21日・28日の火曜5限に研究室（法経東館814室）へお越しくください。（火曜4限に講義があるので、ちょっと遅れるかもしれません。）都合がつかない場合はメールで連絡してください。質問や相談に来てもゼミに入る必要はありませんので、お気軽にどうぞ。

セルメス鈴木寛之 ゼミナール 分野 管理会計 / マネジメント・コントロール・

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

- 管理会計およびマネジメント・コントロール・システムの理論と実践について学びます。
 - 管理会計：経営管理者や従業員などの組織内部の利害関係者が適切な意思決定および業績管理を行っていくことを効果的に支援するツール。
 - マネジメント・コントロール・システム：経営管理者から従業員に至るまでの様々な階層に属する組織成員が組織全体としての目的達成に向けて行動するよう効果的に誘導するツール。
- テキスト：
 - 岡本清・廣本敏郎・尾畑裕・挽文子『管理会計（第2版）』中央経済社。
 - Merchant, K. A and Van der Stede, W. A. 『Management Control Systems: Performance Measurement, Evaluation and Incentives (5th edition)』Prentice Hall.
- 3回生と4回生の2年間を通じ、グループ毎に独自に設定した研究テーマのもとで研究を行い、グループ論文としてまとめることを最終的な着地点に見据えて運営します。毎週の輪読報告（主に前期）または研究報告（主に後期）を基本とします。
 - 3回生前期：管理会計およびマネジメント・コントロール・システムの基礎知識修得。
 - 3回生後期：与えられたテーマのもとでグループ研究、インゼミ発表、グループ毎の研究報告書作成。
 - 4回生前期：論文執筆の基礎知識修得、グループ毎にテーマ設定・研究開始。
 - 4回生後期：グループ研究、インゼミ発表、グループ論文執筆。

時間帯
(サブゼミ) 金3 (サブゼミなし)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

- コンパ：前後期後に納会（+希望に応じ有志でその他の月も）。
- 合宿：基本的には皆さんの主体性に任せますが、最終報告を兼ねた冬合宿も可。
- ゼミ論(卒論)：グループ論文必須。個人卒論は任意（サポート体制有）。

構成人数 3回生 0名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加：有（修士課程の大学院生1名予定）

【その他PRなど】

- 来年度からの新規開講のため、初年度のみ、4回生と3回生合同で、同じ内容に取り組んでもらいます（卒業論文を希望する4回生を除く）。
- ゼミの特色やゼミ内文化などは、ぜひ皆さんでDIYしてってください（工場見学等の各種提案大歓迎；ゼミ紹介もぜひ皆さんの手で書き直してください）。
- 担当教員は国際結婚のため複合姓ですが、山梨県甲府市にあり江戸時代から続く小規模農家の次男です。イギリスのマンチェスターに留学経験があり、留学希望者を全力でサポート・応援します。卓球経験者でもあり、練習相手を募集中です。
- 管理会計にご関心があれば『京大広報』2025年9月号の「洛書」もご覧ください。

依田ゼミナール分野 行動経済学など

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：行動経済学、データサイエンス

テキスト：「行動経済学」「データサイエンスの経済学」（いずれも依田高典著）

運用形態：2025年度は秋頃まで輪読、その後各自の研究内容を発表し合う形式

研究内容はかなり自由度高め（行動経済学、経営学、環境経済学、心理学等）

時間帯 水曜5限（16:45～18:15）

（サブゼミ）

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ・合宿：希望者がいれば

卒論：任意（必要なし）

構成人数 3回生 9名 4回生 9名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

依田先生の経歴

- ・日本のAI規制法案のたたき台作成を主導
- ・学部長の時にデータ科学分野選択制度を実装
- ・消費者庁研究センター長、デジタル市場競争会議議員等の役職を務める

緩めに仲良くやっているゼミです。大学院を見据えて研究に励む人もいます。

言語中級から逃げられて助かった人、データ科学ちょっと面白いと思った人はぜひ！

山内裕ゼミナール

分野：組織論・サービスデザイン

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ・テキスト：約半年ごとに変わります。

(参考)前々回：テレビ局の現状、番組企画提案

前回：ベンヤミンの思想、2010年代のポップカルチャー

時間帯 毎週水曜日 5限
(サブゼミ)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ：不定期開催

ゼミ論：必須ではないため要相談

構成人数 3回生 10名 4回生 10名 5回生以上 名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

新しい価値を創出するためには、社会の変化を読み解き、新しい「文化」をデザインすることが必要となります。

単に価格や機能に優れているもの、使いやすいもの、美しいものをデザインするだけでは、人々を魅了する価値を生み出すことは難しいです。

そこでこのゼミでは、社会の変化を読み解き語れるようになること、そして自ら新しい文化をデザインできるようになることを目指しています。

具体的な内容が知りたい方は、📧 Kyoto creative assemblage

ご質問がある方は、ゼミ生代表 yukitake.minori.86n@st.kyoto-u.ac.jp までご連絡をお願いします。

山崎潤一 ゼミナール 分野 実証経済学(開発/都市/歴史/政治経済)

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

山崎ゼミは2025年発足のデータと計量経済学を使って応用ミクロ経済学の幅広いテーマの実証研究を扱うゼミです。

研究の対象は途上国の開発に関するものから、都市や歴史、政治経済学に関するものまでゼミ生の興味に応じて幅広く選択できます。

前期は、ゼミ生の興味に応じた輪読(今年は都市経済学の文献)や発表(今年は衛星や環境データについて)を、後期はインゼミに向けた研究を行います。

時間帯 金曜4限 15:00~16:30
(サブゼミ)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

今は人数が少ないのでコンパなどは無いですが、来年度以降人数が増えたら開催予定です。

卒論は任意ですが、11月の韓国でのインゼミに向けた(グループ)研究があります。

発足間も無いため、これからのゼミ生の皆さんによって活動が決まっていく部分が多いです。

構成人数 3回生 0名 4回生 1名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

ー ゼミに興味がある方は ー

1. 山崎先生にメールを送って金4のゼミに見学に来てみてください！

yamasaki@econ.kyoto-u.ac.jp

2. 書籍 or 無料Web記事で『歩いて学ぶ都市経済学』を読んでみてもいいかも！

3. 金曜3限「都市経済学」を一度聴講してみてもいいかも！

4. ゼミのHPや先生のHPもぜひチェックしてみてください！

5. ゼミに応募してみてください！



「歩いて学ぶ都市経済学」
Web記事 無料！



ゼミのHP



先生のHP

竹澤 ゼミナール 分野 社会思想史

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ✓ 人間や歴史にかかわる書籍
(古典、小説、新書)の輪読と議論
- ✓ 論文指導 (手厚いサポート！)

竹澤先生よりみなさんへ

卒論が心配な人もいるようですが、徐々に積み上げますので経験がなくてもOKです。また就職先も、メガバンク、外資系コンサル、大学院進学など、他のゼミと大きくは変わりませんが、特殊なのは、医師(3名)です。

【時間帯】 水曜日 3・4限

@研究室 (法経東館512)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

卒論もしくはゼミ論：必須

【構成人数】 3回生 1名 4回生 2名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

○ゼミの自由度

少人数で行われるため、他のゼミよりも自由度が高い点が特徴です！

書籍の議論だけでなく、卒論や進路など、幅広いトピックについても親切にサポートしてくれます！

○ゼミ見学について

見学希望の方は、竹澤先生まで

メールで事前連絡を！

Takezawa@econ.kyoto-u.ac.jp

○論文の内容

シェイクスピア、スミス、ニーチェ、大川周明、ホップズ、フランス印象派の絵画論など、自分の興味・関心のあるテーマなら何でもOK！

○ゼミの雰囲気・特徴

少人数で和気あいあい&真面目に議論するスタイルで、社会や人間について幅広く学べます！

○こんな方は竹澤ゼミがベストです！

「本を読むのが好き！」

「人間や社会について広く深く学びたい！」

「好きな本を読みながら自由に議論したい！」

神事ゼミナール 分野：国際経済学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

3回前期では国際貿易に関するテキストを輪読し、3回後期では3~4人でグループ研究を行います。前期の輪読は4回生と合同で実施するため、学年の壁を越えて全員で議論しながら理解を深めることができます。

また、前期のサブゼミでは後期のグループ研究に向けて、計量経済学の基礎を院生のTAの方のご指導のもとで学習します。

時間帯 水曜5限

場所 法経東館102演習室

(サブゼミ)3回生は時間を決めて週あたり1時間ほどサブゼミを実施

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

3回生の歓迎コンパや前期・後期の打ち上げなど、定期的に飲み会をしています。

合宿等はありませんが、3回生の後期にはグループ研究の発表会として、慶応義塾大学、早稲田大学とのインゼミが京都あるいは東京で開催されます。

4回生では、卒論もしくはゼミ論を書きます。3回後期で研究の基礎を学ぶので心配はいりません。研究に行き詰まったときはTAの方に相談することもできます。

構成人数 3回生 8名 4回生 9名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

経済系のゼミの中ではかなり人数が多いゼミです。経済系のゼミを志望していて、人数が多いゼミで和気あいあいと楽しくゼミをしたいという人におすすめです。

ゼミ生の研究テーマは貿易協定などの国際経済学を中心として、地政学などの分野を横断したトピックも設定することもできます。一方、4回生の論文では個人の興味に沿った幅広いテーマの研究がなされていて、国際経済学に縛られることなく自由にテーマを設定することができます。また、神事ゼミからは4年連続で経済学部優秀卒業論文賞を受賞した学生を輩出しています！

ゼミには院進予定の学生が他のゼミと比較すると相対的に多く在籍していて、修士やその先の博士まで考えている人にもおすすめできます。学部だけで完結しない、長期的な目線での学びが計画できる環境だといえます。そして、大学院の情報について院進予定の先輩に聞いたり、院進予定の同期と相談したりすることができます。短修生も在籍しているので、短修制度について質問したり相談したりすることができます。

もちろん、民間企業や官公庁に就職する学生も多数在籍しています。さらに、公認会計士試験や司法予備試験の合格を目指している学生も在籍しています。また、神事ゼミでは卒業生の進路の情報を集め、ゼミ生とのマッチングも行うことができます！進路選択に関して先輩から色々な分野の話を聞くことができるということも神事ゼミの大きな魅力の1つです！

学習内容に不安を感じる方もいるかもしれませんが、ゼミでは教授がわかりやすく解説して下さいますし、サブゼミではTAの方が親身に相談に乗ってくださるので、ゼミ生同士でも議論しながら効率的に楽しく学習することができます。ぜひ一度オープンゼミで雰囲気体験しに来てください！

オープンゼミ日程: 10/22, 10/29 水曜5限@法経東館102演習室 質問等はゼミ長(小林: kobayashi.kazuki.47n[at]st.kyoto-u.ac.jp)までお気軽にご相談ください。

柳貴英 ゼミナール 分野：計量経済学・統計学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

- テーマ：データ分析の数理・応用・実践。
- テキスト：ゼミ生と相談の上決定します。昨年は、前期に久保川（2023）『データ解析のための数理統計入門』共立出版 を輪読しました。後期には川口、澤田（2024）『因果推論の計量経済学』日本評論社 を扱います。
- 運営形態：テキスト輪読、統計ソフト演習、ディスカッション。

時間帯：月曜4限
(サブゼミ)：ゼミ生と相談

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

- コンパ：年に数回。4月に歓迎会、各学期末に打ち上げ、等。ゼミ生と決めます。
- 合宿：予定なし。
- ゼミ論：任意。
- インゼミ：希望があれば、他大学の教員等に相談して、前向きに検討します。

構成人数 3回生 8名 4回生 2名 5回生以上 名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

2025年度から開講したほやほやのゼミです。教員は経済学部専門基礎科目「計量経済学1」を担当しています。(参考：<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/faculty-members/professor/yanagitakahide/>)

AI、データサイエンス、DX…という潮流の中で、もはや「データ分析」は不可欠なスキルとなりつつあります。柳ゼミでは、統計学の数理的な理論から丁寧に学び、本質的な理解を深めます。

計量経済学や統計学に興味をもち、研究においてデータ分析を専門にしたい、ビジネスにおいて統計やデータを扱えるようになりたいと思っている方を大歓迎します。

兼ゼミ希望も検討します。希望者は下記メールアドレスまで連絡してください。(ちなみに、現在3名が兼ゼミです。)統計学の全国統一試験「統計検定」なども相談可能です。

質問等あれば yanagi@econ.kyoto-u.ac.jp まで連絡してください。

*他媒体での発信やオープンゼミは行わない予定です。もしゼミを見学したい等の希望があれば上記メールアドレスまでご連絡ください。

天野 ゼミナール 分野：財務会計・M&A・企業分析

【研究分野】

- 以下のいずれかの分野で個人研究を行い、1年間かけてレポートを執筆します

	財務会計	M&A	企業分析
概要	<ul style="list-style-type: none">財務会計の意思決定支援機能や契約支援機能に関する分析異なる基準間での価値関連性の相違や経営者による裁量的行動の変化など	<ul style="list-style-type: none">M&Aの発生要因や経済的帰結の分析M&Aの経済的帰結と、案件の特性・経営者の行動・企業の特異性・外部環境との関連性など	<ul style="list-style-type: none">有価証券報告書等で開示される情報の分析や企業価値評価企業がとるべき戦略への提言や、企業の株価水準についての提言など
主な研究手法	<ul style="list-style-type: none">定量的研究（実証分析）	<ul style="list-style-type: none">定性的研究（ケーススタディ）	
想定する主な希望進路（一例）	<ul style="list-style-type: none">研究機関シンクタンクIT, AI関連企業	<ul style="list-style-type: none">コンサルティングファーム証券会社, 投資銀行監査法人, FAS	

【毎週のゼミの進め方】

- 各自の進捗報告（計45分）
卒論・レポートの進捗報告，参考書の内容報告など
- ケースディスカッション（45分）
ゼミ生が関心のある1社を2～3週にかけて取り上げ，財務・戦略分析や企業価値評価を実施

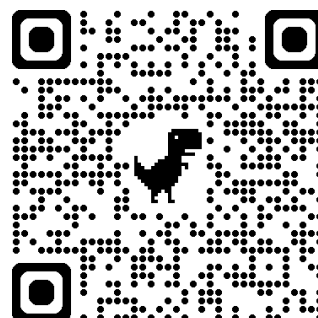
【構成人数】3回生：2名，4回生：1名

【開講曜時限】本年度は月曜3限，来年度は火曜3限

【研究以外の活動】ゼミ生の希望次第で企画します。前期はベンチャーキャピタリストの方へのインタビューを実施しました。

【その他PRなど】

- 詳細な説明資料やオープンゼミ・説明会の情報は右記のQRコードからご覧ください。
- ご質問などがあればメール（amano.yoshiaki.4e@kyoto-u.ac.jp）でご連絡ください。



【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- 管理会計・経営とテーマに勉強しています。
- 管理会計とは、企業価値向上のために、意思決定や業績測定をする際に用いる経営の柱の会計です。
- 前期はテキストの輪読とグループディスカッション、後期は少人数の班制となり各々で決めたテーマに沿って研究を行います。

時間帯 (サブゼミ) 前期：月4 輪読 月5 ディスカッション (月に1度 研究報告)
後期：月4, 5 研究報告

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論 (卒論) >

合宿	イニベニ	コンパ	ゼミ論
3泊4日 夏休み 行き先：ゼミ生で決定 2025：熊本 2024：沖縄	年に1~2回 他大学と研究成果の報告やグループでのディスカッションをします	年に数回 新年会・忘年会 遠い出コンパ etc.	年度末に班制となり 研究成果をまとめます。 卒論は任意です。

構成人数 男 3回生 11名 4回生 9名 5回生以上 0名
女 5 3
TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

★3ポイント

- ・ 管理会計・経営についての知識を身につけることが出来ます。
 - ・ ゼミ生が主体となり、ゼミ運営が出来ます。
 - ・ 研究やグループワークを通じて、物事を批判的に検討する力が身につきます。
 - ・ ゼミ合宿やコンパなどの楽しいイベントを通じて個々の仲内下りや様々な経験が出来ます。
 - ・ 内定先紹介やOB・OG訪問を通じて先輩やOB・OGとの交流を深められます。
- * 会計の知識(単位)がほしいって大丈夫です!
会計士志望者、就活生、院進希望者が揃っています!

★リポートスケジュール

- 説明会 (ラ=4回) 内面 (2:00~
10/17 (金) 10/22 (木)
10/24 (金) 10/28 (火) 10/30 (水)
* 10/28 (火), 10/30 (水) は、
澤邊教授も参加いただけます!!
- 会計士説明会 10/18 (土) (9:00~
ラ=ラ=)
- オープンゼミ @漢学院101
10/20 (月)・10/29 (月) 4.5限.

各イベントの詳細や変更は上記のSNSを通じて発信しますので、フォローは必ずお願いいたします!!

Instagram : Sawabezemi 2025 ←

砂川ゼミナール

分野：ファイナンス

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・テーマ：コーポレートファイナンス・企業価値評価
- ・活動：教科書輪読『ゼミナール コーポレートファイナンス』、『企業価値評価』
MBA合同ケーススタディ
CFAリサーチチャレンジ
他大学との合同ゼミ

時間帯 前期：木曜日 4/5限 後期：金曜日4/5限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

ゼミ懇親会

構成人数 3回生 10名 4回生 11名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有

【その他PRなど】

- ・輪読に使う本を読むだけで、証券会社の2年目まではカバーできる！（日興証券OBより）
- ・うちの教授が経済学部で一番優しくて面白い！
- ・就職に強い
- ・ゼミ生も程よく真面目で程よくフランク
- ・他の経済学部講義でも頻出の重要な内容を学習できる
- ・企業価値評価のモデルをエクセルで実習できる
- ・その道のプロが現場経験を踏まえたうえで学習に助言してくれる
- ・他ゼミとの合同ワークショップというアウトプットの機会に、勉強内容の定着を図れる

・SNS

Instagram: isagawa_zemi_2025

※zemiと2024の間のアンダーバーは2本



草野ゼミナール 分野 財務会計・企業分析

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・ テーマ：財務諸表分析と企業価値評価
- ・ テキスト：S. H. ペンマン『アナリストのための財務諸表分析とバリュエーション』
- ・ 【前期】テキストを輪読、議論してファイナンスや企業価値評価に関する知識の学習
- ・ 【後期】実際に業界・企業を選定して財務諸表分析と企業価値評価を実践し、論文執筆

※参考 2025年度：ビール業界(サッポロ・アサヒ)

2024年度：鉄道業界(阪急阪神ホールディングス・JR西日本)

2023年度：アパレル業界(しまむら・ファーストリテイリング)

時間帯：3回生：金曜4限 4回生：金曜5限
(サブゼミ)：特になし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

- ・ グループで上記に関するゼミ論文を執筆します。卒論は任意です。

～例年の主な活動～ ※2026年度は未定

<11月>ゼミOB・OG会

<11月>国立台湾大学(NTU)とのワークショップ

<12月>一橋大学とのインゼミ

構成人数 3回生 4名 4回生 2名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

- ・ 公認会計士を目指す人が多く在籍しています。試験前にはある程度融通が利きやすいです。(短答式試験の合格者も在籍しています。)
- ・ 財務諸表分析と企業価値評価はFASやコンサル、証券会社(投資銀行(IBD)部門、マーケット部門)を志望する上で非常に役に立ちます。
- ・ 企業のIR情報を読み取る力は上記以外の企業を志望する上でよく役立ちます。
- ・ 公認会計士志望でなくても全く問題ありません。何となく簿記・会計に興味がある人や、企業を数字で分析してみたい人、実践的な研究をしてみたい人などにおすすめです。

★リクルートスケジュール

- ・ 10/20(月)12:15~13:00 会計系ゼミ合同説明会(@法経東館演習室108)

: 澤邊ゼミ、草野ゼミ、天野ゼミ、セルメス鈴木ゼミによる合同説明会です。会計系ゼミに関して詳しく知りたい方はぜひこちらにもご参加ください。

- ・ 10/24(金)、10/31(金)4限 ゼミ見学(@法経東館演習室102)

: 台湾大とのWSIに向けた研究報告と確認を行います。途中入退室可能です。気軽にどうぞ!

★ゼミ見学参加連絡・質問等は以下までどうぞ!

E-mail : okuma.yuki.63z@st.kyoto-u.ac.jp

Instagram : kusanosemi_2025

佐々木ゼミナール 分野 マクロ経済学(経済成長)

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・学習内容の中心は経済成長理論です。前期は輪読、後期は輪読およびグループ研究を行います。2025年度は前期でチャールズジョーンズ『経済成長理論入門』、後期で『開発経済学』を扱いました。担当者がテキストの内容をスライドでまとめ、その後内容に関して教授からの解説およびディスカッションを行うという流れです。
- ・後期のグループ研究は、各グループで好きなテーマを決め、グループ論文を作成し、合同ゼミで発表します。論文作成にあたって講義中に教授や院生からフィードバックやアドバイスをいただきます。

時間帯 火曜4限（サブゼミを5限に実施）

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

- ・例年前期後期の初回にご飯会(飲み会)を開催しており、学部生同士はもちろん、院生や教授も含めて非常に仲の良いゼミです。
- ・卒業論文の提出は任意ですが、大学院に進学する学生は提出する必要があります。
- ・グループ論文を発表するため、fh州大学との合同ゼミが開催されます。今年度は横浜国立大学との合同ゼミも開催されるので、fh州、横浜遠征ができるかも？
- ・サブゼミでは、学生の希望に応じて院生が丁寧な指導および演習を行います。テーマは経済成長にとどまらず、数学やゲーム理論、統計やデータサイエンスなど幅広い分野を扱っていく予定です！

構成人数 3回生 4名 4回生 1名 5回生以上 0名

T A・院生の参加 有（修士4名、博士1名がオブザーバーで参加）

【その他PRなど】

佐々木ゼミでは「マクロ経済学」の分野の1つである「経済成長理論」を中心に扱っています。

- ・一国の「経済成長」は何によってもたらされるのか？
- ・なぜ国毎の「経済成長率」は異なっているのか？
- ・なぜ「貧しい国」と「豊かな国」が存在するのか？

などが中心のテーマで、マクロ、ミクロ、経済成長の知識がなくても問題ありません。

ゼミの中で3回生からグループ論文を書かせてもらえることは少ないので、論文に少しでも興味がある方には適したゼミです。実績として、経済学部が主催している優秀学生論文賞に過去3度選出され、多くの過去の卒業論文が経済学部の『優秀卒業論文』に選ばれています！佐々木ゼミ出身の研究者も多く、OBの方々は横浜国立大、福井県立大、佐賀大、松山大などで活躍されています。

そのため大学院進学を少しでも考えている人や研究者志望の方には最高の環境です！また、短修生も1名在籍しており、短修生を目指されている方にとってもいい環境です！

また、一見論文を書きたい人や研究をしたい人だけに特化したゼミに見えますが、昨年度の卒業生の進路は大学院進学が1名、就職が6名でした。過去の卒業生の進路としては、マッキンゼー、みずほリサーチ&テクノロジーズ(エコノミスト)、日本銀行、農林中金、三井住友信託銀行など、大手コンサルや金融系企業へ就職している人が多いのも佐々木ゼミの特徴です。

経済学部に入ったからには少しは経済学の素養を身につけた上で社会に出たいと思っている人、大学院進学を前提に本格的に経済学の研究をしたい人、どちらでも気軽に参加していただけるのが佐々木ゼミです！

ゼミの雰囲気は非常によく、先生も院生も非常に優しいです。疑問や質問にはなんでも答えてくれますし、どんな意見やアイデアであっても否定されることはありません。ゼミの時間も特に堅苦しくなく、雰囲気はいつも和やか。分からないことがあれば、気軽に質問できる環境です。

高野

ゼミナール

分野 開発経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

開発経済学 計量経済学に関する本の輪読・ディスカッション

時間帯 (サブゼミ) 月曜 4限・5限 (場所: 高野研究室)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ、合宿なし

希望者は卒論・ゼミ論も書けます。

構成人数 3回生 3名 4回生 2名 5回生以上 0名
TA・院生の参加 有 (無) (兼ゼミもできます)

【その他PRなど】

・ 開発経済学とは...?

⇒ 発展途上国の諸問題を経済学的手法を用いて分析する学問

↓
貧困, 低教育水準, 感染症など。

・ RやStataなどの統計ソフトの知識も学べます!

発展途上国の経済や国際協力に興味がある方、

ぜひ一度ゼミ見学に来てください!

ゼミ見学を希望する方は

メールで直接高野先生に申し込んで下さい。 ⇒

先生のメール

kono@econ.kyoto-u.ac.jp

若林直樹ゼミナール 分野：経営組織／サービス経営

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

・テーマ、主な活動：

若林教授の専門分野である、経営組織／サービス経営といった分野に関する論籍を輪読し、その内容について議論するのが基本的な活動です。具体的な企業の経営方針を取り上げて議論したり、最新の経営の論点（生成 AI、半導体、アクティビストなど）について学んだりします。

・運営形態：

3, 4 回生合同のため、先輩とのつながりも出来やすいです。

・企業とのつながり、課外活動：教授の強力なネットワークで有名企業の上層部の方が講演に来てくださることもあります。今年は BCG の方とゼミで議論し、飲み会に来ていただきました。

また、企業や工場の見学にも行けます。前期は日本総合研究所というシンクタンクにお邪魔し、コンサルタントの方にお話を伺いました。

時間帯 月曜 4 限
(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

・コンパ：教授も含めての飲み会は半期に一回で、月一回くらい何かしらご飯や飲み会などで集まっています（前期は女子会もしたそうです）。

・合宿：

特になし。ただし、希望者多数の場合は実施可能性有。

・卒論：

なし

構成人数 3 回生 10 名 4 回生 10 名 5 回生以上 1 名

T A ・院生の参加 無

【その他PRなど】

活動量は本人次第でとても自由です。週 1 回の輪読とたまにある発表だけでも良いですし、深く学びたい人は教授が手厚くサポートしていただきます。

教授は話が面白くてゼミ生から愛されている方です。授業中は教授がして下さる議論が興味深く、毎週参加していると自分の意見をしっかり言えるようになります。また、企業とのネットワークが強いため、様々な企業や社会人の方とお話しできる機会がある点も魅力だと思います。就活の面でも、特にコンサルなどは教授の人脈でサポートをいただけることもあります。

雰囲気はめっちゃアットホームで「ちょうどいい明るさ」だと思います。和気あいあいとしていて、ゼミ生同士で飲み会をしたり、個人的に遊びに行ったりしやすいです。一方でそれらに参加することを強制されることもないです。

また、普段はゆるい雰囲気でも話しやすいけれど実はすごく優秀な人が多く、就職先は商社、デベロッパー、コンサルなど幅広い業界があります。直近ではゴールドマンサックス、BCG、伊藤忠商事などに就職された先輩がいて、就職活動の情報交換の場としてもとても心強いゼミです。

チヨルパンゼミ

分野：経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

分野：経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

今年度は①教科書発表と②グループ研究の二つに取り組んでいます。①に関しては前期(2025年度)に「戦略経営論」という教科書を用いて、戦略論の基礎や経営戦略の分析フレームワークについて学び、ハーバードビジネススクールの資料を用いたケーススタディの実施も行いました。②に関しては、聖護院ハツ橋様と共同した販売戦略の立案や「ガバナンスが与える企業価値との関係」といった経営に関するトピックをグループで自由に選んだうえで研究していきました。

時間帯：全回生とも月曜4限

(サブゼミ)：研究活動による時間外の集まりの可能性あり

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

合宿、先生を交えたランチ会や飲み会を随時開催しています(自由参加)。希望者は企業の株主総会や工場見学に参加することができます。卒論は必須ではありませんが、執筆に挑戦するゼミ生もいます。

構成人数 3回生 11名(男5、女6) 4回生 11名(男8、女3)

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

当ゼミは2017年度にできた比較的新しいゼミです!前提知識は不要で、経営戦略について一から学ぶことができます。英語のケースを読んでいます、英語力に自信がなくても心配いりません。

当ゼミは経営戦略を深く学びたい方、企業のガバナンスに興味のある方、グローバルビジネスに関心のある方等の様々な興味に応えることができます!

先輩から就活や学業の話がたくさん聞くこともできます。ぜひ一度ゼミの雰囲気を経験してみてください!

今年のオープンゼミでは2回生のみなさんも楽しみながら参加できる内容を考えています!ランチ会も10/21に開催いたします。随時、情報発信いたしますので、SNSもチェックしてみてください!

＜オープンゼミ＞

日時:10月27日 15:00~(4限の時間帯)

開催形態:対面

場所:演習室102(変更がある場合はSNS等で連絡します)

＜連絡先＞

Instagram : @colpanzemi_2025

公式LINE : <https://lin.ee/alswQaQ>

メールアドレス : colpan.seminar.econ@gmail.com

関口ゼミナール

分野：経営学/人的資源管理論

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

私たちは、関口教授の専攻「経営学／人的資源管理論（人的資本経営）」を中心に研究しています。人的資源管理論とは、「組織が目的を達成するために、経営資源の1つである“人”をどのように活動させるかを考え、制度の設計や運用を行うこと」です。今年度は、3つのグループに分かれて、①成果主義の導入に向けた最適な人事評価方法の提案②リモートワークを応用した人材不足解決策の提案③転職市場活性化の観点で見る職種別採用の是非に関して研究を行いました。

毎期末には、企業の方々も招待して最終プレゼンを行っており、それに向けて毎週のグループワークに励んでいます。

時間帯…毎週水曜日5限（16:45～18:15）

（サブゼミ）なし

【ゼミ情報】<ゼミ論（卒論）>

ゼミ論（卒論）：卒論は任意です。

構成人数…24名 3回生…11名 4回生…11名 5回生以上…2名

T A・院生の参加 (有) 無

オブザーバーの参加 (有) 無

【その他PRなど】

研究テーマは運営代を中心に学生が決めていて、皆さんが研究したい内容を自由に選択できるゼミです。「こんなことを研究してみたいけど、どのゼミなら実現できるか分からない…」といった人にもオススメ。教授がとっても優しく優秀なので、全力でサポートしてまいります。

私たちの特徴として、学生間の距離が近いことが挙げられます。授業や就活の相談はもちろん、日頃から一緒に授業を受けたり遊んだりしやすい環境にあります。3回生になって、サークル以外にも、学年を超えたコミュニティが欲しい方には特にオススメです。

最後に、関口倫紀先生からのメッセージを紹介します。

「当ゼミの勢いは今後ますます高まり、日本を代表するゼミに成長していくでしょう！」

ゼミの詳しい情報は、インスタのDMやランチ会、オープンゼミにてお聞きください！皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！

➤（左）インスタ（@2025sekiguchi_zemi）

➤（右）ランチ会・オープンゼミ申し込み



@2025SEKIGUCHI_ZEMI



坂出ゼミ 国際政治経済 分野

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：国際政治経済学

基礎的な理論とケーススタディを学びます。

テキスト：クルーグマン国際経済学・上貿易編 その他新書など適宜

運営形態：毎週報告と報告に関連した議論を行う。

時間帯 火4
(サブゼミ) 火5

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ：半期に3, 4回

合宿：希望があれば開催可能

ゼミ論：希望者のみ

構成人数 3回生 7名 4回生 5名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

・ホットな国際情勢(ウクライナ、中東、台湾など)を、国際関係理論と結びつけてゼロから学ぶことができます。現状、国際政治を勉強できる経済学部唯一のゼミです。

・ゼミ生同士だけでなく教員とも積極的に議論を行います。学び合い、意見を交わすことで、深い理解と多様な視点を養うことができます。

・コンパなどのイベントも定期的に行っています。学びと遊びでバランスのとれた、アットホームな雰囲気です。

オープンゼミ日程

10/14 台湾半導体

10/21 中東

10/28 BRICSデジタル通貨

このうち、14日と28日に扱うトピックは来年3月に台湾の大学または研究機関で学習成果を発表する予定です！

事前の連絡や予習などは不要なので誰でも気軽に参加してください。4限の時間帯に103演習室でお待ちしています！

諸富ゼミナール 分野 財政学、環境経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

財政学と環境経済学を学ぶことのできるゼミです。前期に本を輪読することで知識を深め、11月に行われる慶大とのインゼミの論文の執筆を進めます。

輪読では諸富先生が指定した本を購入し、そこから得られた知識を元に諸富先生を交えて議論します。今年には財政にまつわる「税という社会の仕組み」(諸富徹著)と「税と社会保障:少子化対策の財源はどうあるべきか」(諸富徹著)の2冊と、環境にまつわる「どうすればエネルギー転換はうまくいくのか」(丸山康司・西城戸誠著)を用いました。

時間帯	水曜5限(財政班、環境班どちらも参加)	法経東館107演習室
(サブゼミ)	財政班、環境班それぞれの都合のいい時間に週1コマ	

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

5月または6月に新歓合宿、9月に合宿、11月に慶大とインゼミ

合宿では、財政学あるいは環境経済学のフィールドワークを兼ねた合宿を行います。

今年6月には兵庫県神戸市に、9月には神奈川県厚木市に訪れました。

インゼミでは、慶應義塾大学の井手ゼミと論文を発表し合います。インゼミに向けて環境班・財政班に分かれてゼミ論文を執筆します。

卒論は任意です。

構成人数	3回生	10名	4回生	10名	5回生以上	0名
------	-----	-----	-----	-----	-------	----

TA・院生の参加	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
----------	------------------------------------	-------------------------

【その他PRなど】

諸富ゼミは、財政学と環境経済学を学べる京大で唯一のゼミです。輪読や諸富先生を通じて財政や環境にまつわる様々なトピックを知ることができます。近年それらの知識は注目されつつあり、必ずこれらの知識は生きる上で役に立つと言えます。また、論文執筆の際にはstataなどの統計ソフトを用いて分析を行うため、データ分析スキルを身につけることもできます。インゼミに向けてゼミ論文を執筆するためチームワークや論文執筆のノウハウも身に付きます!

今後の新歓イベントは毎週水曜5限のゼミ見学、10月下旬に諸富先生やゼミ生とのランチ会を予定しています。インスタグラムのアカウント(@morotomisemi2025)

※KULASISで閲覧できるシラバスにもゼミに関する情報が載っています。

※諸富ゼミに関することで質問ありましたら、または新歓イベントに参加を希望される方は3回足立(adachi.shohei.27j@st.kyoto-u.ac.jp)またはインスタグラムアカウント(@morotomisemi2025)のDMまでお願いします!

田中彰ゼミナール 日本経営史

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：現代日本経営史、現代日本産業論

テキスト：今年度前期はリチャード・ポールドウィン『世界経済 大いなる収斂』を使用

運営形態：輪読中心。今年度後期はグループ研究を行う。

時間帯 水曜4・5限（通常は4限のみで終了）
（サブゼミ）なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

毎期末に納会（飲み会）を開催（参加自由）

希望に応じて合宿も可能

ゼミ論・卒論は自由

構成人数 3回生 5名 4回生 5名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有

【その他PRなど】

「輪読を通じて、①文献を精読し、テキストの内容を理解するとともに、その内容を要約し、テキストに基づいて他者と討論する訓練を積む。また②本や資料、現地・現物から正確に情報を読み取り、文章にまとめる力を身につける。…また、経済ニュースの意見交換を通じて、経済学部生として専門的見地から時事問題を論じる力を身につける。」（シラバスより）

自分の意見をもって社会・経済を眺めることができるようになります。

優しい先生のもとでゆるくゼミ活動がしたい人にお勧めです。

自由です。

ご質問がある方は、ゼミ長の佐々木までご連絡をお願いします。

Email: sasaki.yuto.38h@st.kyoto-u.ac.jp

安達 貴教 ゼミナール 分野 産業組織論・競争政策論

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

前期は、成田悠輔・矢田紘平(2021-2025)「データで社会をデザインする 機械学習・因果推論・経済学の融合」『経済セミナー』連載などの輪読から始めることによって、データ・サイエンス的手法と、ミクロ経済学／ゲーム理論的知見の相互連関の可能性を探ることに主眼を置き、後期への基礎作りとしたい。後期は、現時点では、Shum (2020) *Econometric Models for Industrial Organization Product Differentiation* (available online)の輪読を考えているが、最終的にどのテキストを選ぶかは、演習参加者と相談の上、決定する、競争政策に関わる産業組織論のための研究に資する内容となる。

時間帯 金曜の5限以降の時間帯を予定しているが、参加者と相談の上、最終決定。
(サブゼミ)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

秋休みにサイクリングや將軍塚への登山を行いたいがいかがであろうか。あと、市内でキャッチボールができるかどうかを考えているし、ボーリング、バッティングセンター、バドミントンが近場で出来ないかどうかを教えてほしい。

構成人数 3回生 3名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

1回あたり、2～3時間にわたることが基本であると考えていただき、ゼミ日の夜は他の予定を入れないようにすること。

参加希望者は、提出エッセイに基づいた面接(11月14日(金)午後1時以降を予定)の実施によって選抜をするので、11月11日(火)0時までに、「関心ある経済問題や社会問題(形而上学的話題も可)についてA4サイズ3～5ページ程度で論述したエッセイ」を adachi.takanori.8m@kyoto-u.ac.jp宛に「演習エッセイ提出」であることが分かるようなタイトルで送ること。返信で、面接時間をお伝え致します。

山田仁一朗ゼミナール 分野 組織論、アントレプレナーシップ

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：組織論、アントレプレナーシップ

具体的な活動：経営学に関する書籍の輪読と論文作成

補足) 論文のテーマや研究対象は入ゼミしてから先生方と話し合ってから決めます。

時間帯 毎週水曜日 5限

(サブゼミ) 適宜行う。(25年度後期は毎週9:00-10:00)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

・卒論は必修ですが、3回生から論文執筆に取り組むので心配無用！！

・飲みニケーションは少ないですが、年3回ほど教授も交えた飲み会を行います

・24年度は、春休みにゼミ合宿を行いました。研究で提携している企業様の軽井沢にあるリモートオフィスで行いました

構成人数 3回生 1名 4回生 5名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 (有)無

【その他PRなど】

幣ゼミでしか経験できないことや幣ゼミならではの魅力が多数！！

魅力① 学生の自主性を尊重したゼミ文化

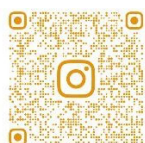
ゼミ計画の立案、インタビュー調査の段取りなどすべて学生が主体となって行います。教授陣はアドバイスに徹してくれるため、自主性をもってアウトプットを出せる人にはピッタリ

魅力② 実務家との距離の近さ

経営学の教科書や論文を理解するには、実際の経営の現場を知ることが大切です。今ご自身の身の回りにそのような環境がなくても、幣ゼミでは研究などを通して、経営者や投資家といった方々にお話しを伺う機会がたくさんあります。経営理論によって実際にどのようなことが説明可能になるのかを理解することができますし、何より独特の空気感が刺激的です！！

魅力③ 教授との距離が近い

親身になって研究や進路の相談に乗ってくれます。学生との議論を楽しみながら的確なアドバイスをしてくれます！！



@YAMADA_SEMINAR_2025

黒澤ゼミナール 分野：国際経済史・国際経営史

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：学期ごとに変わります。

(参考) 2025年度前期：トランプ関税とその影響について

後期：AIに関する各国の動向について

テキスト：学期によって使用する時としない時があります。

運営形態：グループでのディスカッション、グループでの研究発表等

時間帯：毎週水曜4限・5限

(サブゼミ)：なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ：前期・後期に一回ずつあります。

合宿：なし(希望すれば開催できます。)

卒論：任意

構成人数 3回生 5名 4回生 10名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

- ・学生同士だけでなく、教授とも積極的に議論を行える環境です。
- ・国際経済史・国際経営史を中心に様々な分野について学ぶ機会があります。
- ・海外に関心のある学生が多いので、それらのことについて教授からいろいろとお話を聞けます。
- ・三回生・四回生合同なので、縦のつながりができます。
- ・途中退席・欠席にも寛容です。

ゼミ見学の日程

10/29 15:00～

11/05 15:00～

途中入退室は自由です！

事前の連絡等は不要です。101演習室に来てください。

ご参加お待ちしております！

※クラスで閲覧できるシラバスにもゼミに関する情報が載っています。

久野ゼミナール 分野 農業経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：「ローカルからグローバルまで、食と農をとりまく諸問題について敏感になる」

前期：テキスト・日本農業新聞の輪読

後期：前期で深めた知識を用いて、前期に決めたテーマについて研究・発表

時間帯 金曜4,5限 場所 108演習室
(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ：年2回程度

合宿：基本的になし

卒論：任意

(2026年度は例年と異なる場合があります)

構成人数 3回生 7名 4回生 11名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

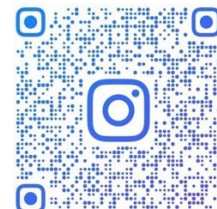
【その他PRなど】

「ローカルからグローバルまで、食と農を取り巻く諸問題について敏感になる」というゼミの大きなテーマの中で、毎年ホットな話題を取り上げ、国際経験豊富な教授の助言を受けながら調査・議論をしています。

経済学が見落としがちな経済・政治・社会の「リアル」を感じることができ、多角的に考察する力が養われます。農業問題や食の安全、食糧安全保障などにかかわる政治経済学に興味のある方は、ぜひご検討ください！

ゼミ見学やその他情報は公式LINEから発信していきます！ぜひぜひ登録していただくと嬉しいです！

お問い合わせは公式LINEまたは以下メールアドレスから受け付けております。お気軽にご連絡ください♪



公式LINE・インスタ登録はこちらから！→

山田憲ゼミ 労働経済学 分野

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

このゼミでは、労働経済学を学びます。労働経済学とは、労働市場の仕組みを研究する応用ミクロ経済学の一分野です。本ゼミの目的は、労働経済学の主要な研究課題について、専門科目で学んだ内容を掘り下げて理解し、その上で近年の研究成果に触れることです。そのために、3回生は、幾つかの基礎的な研究課題を取り上げ、それに該当する教科書の節を輪読し、問題演習を行います。4回生は、特定の研究課題を選び、それに関連する専門論文を検討します。

時間帯

(サブゼミ) サブゼミは現在予定していませんが、ゼミ希望で決めたいと思っています。

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

現在は、コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)などは特に計画はありませんが、新しくゼミに加入するメンバーと話し合って決めたいと思います。

構成人数	3回生	4名	4回生	0名	5回生以上	0名
------	-----	----	-----	----	-------	----

TA・院生の参加	無
----------	---

【その他PRなど】

労働経済学は応用ミクロ経済学の一分野で、ミクロ経済学と計量経済学の2つの側面を持ち、両面から勉強を進めていきます。普段の講義では、ミクロ経済学と計量経済学をどうしてもバラバラに学ぶことになってしまいがちですが、それらのつながりの中で勉強できることは貴重な機会だと思います。ミクロ経済学について分野を決めて詳しく勉強していきたい方、計量経済学について統計ソフト(本ゼミではStataを利用します)を用いて分析の勉強をしていきたい方、理論とデータ分析の両面から経済学を勉強したい方など、たのしく勉強していけるとと思います。

少しでも興味のある方はぜひ見学に来ていただければと思います。

遊喜 ゼミナール 分野 経済発展論・経済成長論・マクロ経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

分野について簡単に説明すると、経済発展論は発展途上国経済が発展する要因あるいは発展を阻害する要因について多面的に考えます。経済成長論はマクロ経済学の一分野で、先進国を含め、一国経済のマクロ面(GDPや産業構造など)での長期的変化を対象としています。マクロ経済学では、専門基礎科目マクロ経済学1・2より上のレベルの内容を学習します。計量経済学のテキストの学習や実習を行うことも結構あります。どの分野に重点を置いて学ぶかは学生の意向で決定します。

時間帯 水曜4限(予定)
(サブゼミ)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパは年数回あります。ゼミ生が多かった時代は3-4日のゼミ旅行を行っていました。ゼミ論・卒論は希望者のみです。

構成人数 3回生 1名 4回生 1名 5回生以上 名

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

ゼミ生が少ないので学生の希望するテーマ・テキストを学習することが出来ます。一応、分野は経済発展論・経済成長論・マクロ経済学ですが、ゼミ生の希望により、経済史、公共経済学、金融論、日本経済論、政治経済学の学習を行ったこともあります。

ゼミ論、卒論の執筆を希望する場合、時間をかけて指導します。大学院進学率は学部平均より高く、学部ゼミ出身者で大学教員になった・なる人が4名います。

就職分野にあまり傾向はないように思います。

渡辺ゼミナール 分野 プラットフォームの経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：プラットフォームの経済学・デジタル金融など

テキスト：佐藤進・善如悠介『プラットフォームの経済学』（『経済セミナー』連載中）

Paul Belleflamme and Martin Peitz (2022), The Economics of Platforms: Concepts and Strategy, Cambridge University Press

運営形態：2026年度は前期に輪読、後期は各自の研究内容を発表し合います

研究内容の選択は、参加者の自主性を最大限に尊重します

時間帯 月曜5限（サブゼミについては、様子を見ながら決めていこうと思います）

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ：希望者がいればぜひやりましょう

合宿：特に予定はありません

ゼミ論（卒論）：任意です（もちろん書きたい人は歓迎します）

構成人数 3回生 0名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無（場合による）

【その他PRなど】

プラットフォームは現代社会を牽引していると言ってよいでしょう。アマゾンや楽天のように日常生活を変えた財市場、暗号資産やDeFiが挑戦する金融市場、ハローワークや求人サイトが再編しつつある労働市場、そして婚活サービスやマッチングアプリが人と人の出会いを変えるマッチング市場——本演習では、こうしたトピックを横断的に取り上げます。

単に事例を学ぶだけでなく、ミクロ経済学とマクロ経済学の理論的手法を駆使して、国や制度の違いを超えて成り立つ普遍的な原理や、「ヒト」「モノ」「カネ」のつながりを理解することを目的とします。デジタル金融といったホットイシューを通じて、マクロとミクロの両方を学べる貴重な機会になるはずです。

今年が初めてのゼミなので先輩はいませんが、大学院生が在籍しており、必要に応じてサポートに入ってもらえます。また、各分野の第一線で活躍する専門家をお招きして、お話をうかがうこともあります。いずれにせよ、参加する学生の自主性を最大限に尊重します。

岩崎ゼミナール 分野：マクロ経済学・金融

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

このゼミでは、マクロ経済学および金融に関する知識を、教科書の輪読によって身に着けることを目的とします。学習する具体的なトピックについては、マクロ経済学および金融に関する理論的な分析に重きを置きますが、学生の要望を反映し選択します。学習する内容のレベルについても、学生の要望に沿って決めます。輪読する教科書の候補として、伊藤隆敏、星岳雄（訳：祝迫得夫、原田喜美枝）『日本経済論』、福田慎一『金融論 市場と経済政策の有効性（新版）』、そして白塚重典『金融政策 理論と実践』を挙げておきますが、学生の要望に応じて他の書籍を用いる可能性もあります。

時間帯 : 火曜5限
(サブゼミ) : なし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ : 学生の希望に応じて行います。
合宿 : 現在のところ、予定していません。
ゼミ論（卒論） : 希望する学生のみ執筆することとします。

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

このゼミに関して質問のある学生は、担当教員である岩崎康平までメールしてください。

iwasaki.kohei.7a@kyoto-u.ac.jp

秋田 ゼミナール

分野 データサイエンス

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

学期ごとに個人またはチームでデータ分析や機械学習・強化学習・深層学習などに関するテーマを教員と相談して決定し、毎週のゼミで報告・議論・相談を行いながらデータの収集や分析・実装を進めて、学期末の発表会にて最終報告を行います。

過去のテーマには、たとえば「仮想通貨の予測」・「テキストデータからの経済指標予測」・「コロナウイルス感染状況の分析と予測」・「ゲームの戦略の学習」・「因果推論と機械学習」・「機械学習・深層学習(AI)の説明可能性」・「SNSのキーワードのネットワーク分析」といったものがあります。機械学習のコンペティションに挑戦する人もいます。

時間帯 3回生演習: 水曜4限 (いずれも例年は法経東館1階108演習室)
(サブゼミ) 4回生演習: 水曜5限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ: 希望者がいれば。

合宿: 現状はありません。

卒論: 任意、ただし毎年誰か書いています。

構成人数 3回生 8名 4回生 10名 5回生以上 2名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

PRポイント

- ・本人の努力次第で多様・有用なスキルが身に付きます。
- ・テーマはかなり自由です。純粋な経済分野に限らず、上記以外の多様な対象を研究可能。

ゼミ加入にあたり、あるとよい項目

- ・コンピューターとその作業に抵抗がないこと。
- ・データ分析に興味があること。(データ分析には地道な作業が多々含まれます。)
- ・数字・数学アレルギーではないこと。
- ・プログラミングの学習意欲があること。(使いこなせば、研究対象が大きく広がります。)

注意事項(ミスマッチを防ぐために)

本ゼミは自由の精神に基づき、積極的にゼミに参加・学習することを求めます。ただし、情報系の秋田先生や先輩ゼミ生という資源を活用して、プログラミング・データ分析を学ぶ非常に良い環境がそろっていることは間違いありません。

ゼミ見学について

事前の連絡は必要ありません。水曜4限・5限のどちらでも可能です。

秋田ゼミのスローガンは、

- ・来るもの拒まず去る者追わず
- ・三度の飯よりコンピューター好きの人歓迎です。

経済学部の本流からはかけ離れますが、興味のある方歓迎です!

西山慶彦ゼミナール 分野：計量経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

テーマ：計量経済学の理論（入門統計学、最小二乗法、パネルデータなど 相談可）

本年度の使用教材：『標準ベイズ統計学』（ピーター・D・ホフ）

形態：教科書の輪読（担当個所を決めて発表を行う）

時間帯 火曜5限@経済研究所1階会議室（付属図書館の裏にある建物）
（サブゼミ）なし

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

コンパ：新歓・追い出しコンパ

合宿：なし

ゼミ論（卒論）：任意

構成人数 3回生 4名 4回生 2名 5回生以上 0名

TA・院生の参加：無（月曜4限の院生向けゼミへの参加歓迎）

【その他PRなど】

計量経済学は統計学の手法を用いて経済データを分析することを目的とする学問です。本ゼミでは計量経済学や統計学に関する書籍を選んで輪読形式で勉強します。昨年度は『計量経済学』（西山、新谷ら）を勉強しました。

パワーポイントを使ったり、タブレットに板書を書いて共有したりなど各々好きなスタイルで発表していただきます。

オブザーバー参加も歓迎しています。